

進化した鉄こそ、
いちばんのお守り。



一台のクルマに約100種類以上使われる鉄鋼材料が、いま、めざましく進化しています。骨格とパネルには、超高強度と軽量化を両立する「高張力鋼板」が多くの車体に採用され、衝突安全性を飛躍的に向上。エンジン、駆動系、足回りを支える「棒鋼・線材」は強度と耐久性を高め、優れた走行性能と快適な乗り心地を実現。さらに、全材料の軽量化で燃費向上にも大きく貢献しています。新日鉄住金の鉄は、もっと人を守り、安全を、エコを育む最強の鉄へ。



新日鉄住金

2019年4月 日本製鉄へ